

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	こまどりここわ保育園
法人名	株式会社ディアローグ
法人所在地	東京都渋谷区渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング7階

1. 活動のテーマ

<テーマ>

当園が開園以来継続して行っている教育活動の中の【英語】を活かしながら【ことば】についての探究活動を実践し、非認知能力の向上等の保育内容の充実を図ります。

<テーマの設定理由>

当園は開園以来、外国人英語講師が週2日来園し、英語で子どもたちと接してきました。レッスンでは保育者も生徒として園児と一緒にレッスンを受け、園児に寄り添ってきました。このように当園では、英語が園児にとって身近な興味となっていることから英語のみならず、普段話している日本語も含めて「ことば」をテーマとして設定しました。

2. 活動スケジュール

【問い合わせ】こまどりここわ保育園では、保育者がことばについて問い合わせました。子ども達に「晴れは英語で何?」や「雨は日本語で何?」など、日本語と英語、どちらのことばでも問い合わせてみました。また子どもたちは、英語講師には「Good morning!」と挨拶したり「ネイサン先生は、英語が上手だね」と、日本語と英語ということばがあることは知っているようです。

【流れ】英語講師の来園日には、英語絵本の読み聞かせなどを行い、保育者は子どもたちと一緒に参加します。また自由遊びの時間に保育者が日本語絵本の読み聞かせをする際、英語講師は子どもたちと一緒に参加します。このように、子どもも大人も一緒に英語と日本語ということばを共有します。発話が難しい乳児でも日本語、英語の音で聞くことでことばを共有します。

【探究活動の実践と記録】英語活動の際には保育者が記録し、日本語活動の際には保育者とともに英語講師も記録し、特に子どもが英語を発している際のことばや音の聞き分けを担当しました。

*読み聞かせ：1歳児クラス

*歌：0歳児クラス

*手遊び歌：2歳児クラス

【振り返りや共有】毎月月末に英語講師と職員のブリーフィングをおこなっているので、そこで探究活動の共有を行い、次月の問い合わせ環境設定や探究活動のスケジュールを話し合います。保育者同士は職員会議で振り返りや共有を行います。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【環境設定】英語講師の来園日に探究活動を行うよう環境を設定しました。

【素材】

* 同じ作者の日本語と英語の絵本：エリックカールの「はらぺこあおむし」と "The very hungry caterpillar"、 「げつようびはなにたべる」と "Today is Monday"

* 同じ手遊び歌の日本語バージョンと英語バージョン：「グーチョキパーでなにつくろう」と "Rock scissors paper finger play"

* 同じメロディの日本語の歌と英語の歌：「きらきらぼし」と "twinkle twinkle little star"



4-①. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>①「はらぺこあおむし」日本語絵本の読み聞かせ

*1歳児クラス：保育者が日本語の絵本「はらぺこあおむし」を読み聞かせました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

保育者が音楽を流し、歌を歌いながら絵本の読み聞かせを行なう。一緒に歌を口ずさんだり、身体でリズムをとりながら絵本を楽しむ姿が見られた。また知っている果物や食べ物が出てくると、指を差し言葉で保育者に伝える姿も見られた。英語講師が日本語の絵本の読み聞かせと一緒に聞いていると子どもは英語講師の膝の上に座って聞き、子どもにとって英語講師も保育者の一人として接している様子が見られた。

4-①. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>①"The very hungry caterpillar (はらぺこあおむし)"英語絵本の読み聞かせ

*1歳児クラス：英語講師が英語の絵本「The very hungry caterpillar」を読み聞かせました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語で絵本が読まれると、いつも聞いている言葉と違う言葉が聞こえてくることを1歳児ながらに感じ取り、英語講師のいう言葉をよく聞きながら絵本を楽しむ姿が見られた。



5-①. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】今回は日本語絵本を先に読み子どもには話の流れがわかっていたので、英語絵本を見せてても流れがわかり楽しめたのではないか？もし英語の本を先に読んだら子どもたちの反応は変わってくるのだろうか？

【次回への問い合わせ】英語絵本を先に読んでも子どもたちは話の流れがわかり楽しめるのだろうか？

4-②. 探究活動の実践（英語）

＜活動の内容＞②"Today is Monday(げつようびはなにたべる) "英語絵本の読み聞かせ

*1歳児クラス：英語講師が英語の絵本「Today is Monday」を読み聞かせました。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

絵本の音楽を流し、英語講師が身振りを加えながら絵本を読み進め、保育者も同じように身振りを付けながら子どもと一緒に見た。子ども達は絵を見ながら音楽に合わせて身体を揺らして見ていた。

4-②. 探究活動の実践（日本語）

＜活動の内容＞②「げつようびはなにたべる」日本語絵本の読み聞かせ

*1歳児クラス：保育者が日本語の絵本「げつようびはなにたべる」を読み聞かせました。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

比較をするとやはり日本語の方が興味を持って見ていた。音楽に合わせて一緒に口ずさんだり、絵本に出てくる食べ物を指を差し「あいす、すき」等の声が聞かれた。



5-②. 振り返りと次回への問い合わせ

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

【振り返り】英語の絵本を先に見せると興味を示すものの、音楽に合わせて身体を動かすだけだった。その後、日本語の絵本を読むと保育者の真似をしたり、絵本に出てくる食べ物を言っていた。1歳児とはいえ、より多く聞いている言語（日本語）に対する反応のほうがあった。

【次回への問い合わせ】絵本ではなく、素材を変えて例えば手遊び歌でも日本語と英語に対する反応は違うのだろうか？子どもたちはやはり日本語のほうにより反応するのだろうか？

4-③. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>③「ぐーちょきぱーでなにつくろう」日本語で手遊び歌を歌う

*2歳児クラス：保育者が「ぐーちょきぱーでなにつくろう」日本語で手遊び歌を歌う

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

保育者が手遊びを行うと、指先を動かしながら楽しんでいた。左右が違うものは自分の手を見ながら指を動かしていた。

4-③. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>③"Rock scissors paper finger play(ぐーちょきぱーでなにつくろう)"英語で手遊び歌を歌う

*2歳児クラス：英語の講師が"Rock scissors paper finger play"を英語で手遊び歌を歌う

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師が英語で歌いながら、同様に遊びを行なったが、英語でもよく理解して手遊びを行っていた。



5-③. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】絵本とは違い、英語の手遊びはより興味を示していた。特に2歳児は講師の真似をして英語の単語と一緒に言っている姿が多く見られた。

【次回への問い合わせ】かなり前に英語の時間に習った"Twinkle twinkle little star"を日本語で歌うことで子どもたちはどのように反応するのだろうか？

4-④. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>④「きらきらぼし」日本語で歌を歌う

*0歳児クラス：保育者が「きらきらぼし」日本語で歌を歌う

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

0歳児クラス：普段の保育でよく歌っているので、英語講師の膝に座り、一緒に手を動かしながら楽しんでいた。

4-④. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>④"Twinkle twinkle little star(きらきらぼし)"英語で歌を歌う

*0歳児クラス：英語講師が"Twinkle twinkle little star"を英語で歌を歌う

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

0歳児クラス：耳慣れた曲だったこともあってか、集中して英語講師の歌を聴き、講師の振りを真似て楽しむ姿が見られた。



5-④. 振り返りと次回への問い合わせ

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】子どもたちは特に歌や、手遊びなどでは日本語と英語の区別を保育者が考へてはいるほどしていないことに気づいた。たまたま英語を話す保育者として子どもたちは見ているようで、膝に乗って甘えたりしていることから、乳児にとってことばの垣根はは高くなく、逆に言葉を覚える時期に日本語も英語も一緒に覚えていっているように見えた。

【次回への問い合わせ】英語講師も週2回ほとんど終日園にいるので、英語を話す保育者と、子どもたちは見ているので、別の外国人英語講師が来園して、違う英語を話すことで子どもたちはどのような反応をするのだろうか？